



中央ウェイ

5月号

～どうぞよろしくお願ひいたします～

副校長 田村 香

4月に着任しました田村香（たむらかおり）と申します。鹿本学園という肢体不自由教育部門と知的障害教育部門の併置校から異動してきました。前任校での勤務が1年だったこともあり、障害種も異なることから、中央ろう学校への異動と聞いてかなり驚きました。しかし、久しぶりにろう学校に勤務できるということで気持ちも新たに精一杯努めなければ、と新年度を迎えました。

着任して3週間ほど経ちますが、生徒が真剣に学習に取り組んでいる姿勢に日々感心しています。話し合い活動等で、相手の意見を尊重する場面に多く触れています。

本校は、中学部・高等部の6年間を見通した教育課程を編成し、大学進学等を目指す中高一貫型ろう学校です。木村校長先生の学校だよりもありましたように、聴覚に障害のある生徒一人一人の実態に応じて特色ある教育活動を展開し、確かな学力と社会性を身に付け、『希望する進路の実現に向け真摯に取り組む、自立を目指し社会に貢献する生徒を育成』する学校を目指していきます。

さて、5月上旬から新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが変更になることを受け、学校行事を含め日々の教育活動も変化していくことと思います。また、学校におけるICT機器の活用が加速化していく中で、一段と学びの形も変わってくるでしょう。このように生徒を取り巻く教育の環境が大きく変化する中で、本校の生徒には、一人一人の学びのスタイルを見つけ、学問の本質を探究しつづけて欲しいと思います。進むべき道が見えなくなったり、スキルだけの向上に面白みを感じなくなったりすることもあるかもしれませんが、常に基本に立ち返り考えて欲しいと思います。

中央ろう学校で6年間を過ごすことはとても意義深いと思います。与えられた環境の中で切磋琢磨し、充実した学校生活が過ごせるように学校として全力でサポートしていきます。また御家庭との連携を深め、地域とも情報共有しながら生徒の成長を支えていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひいたします。